

大人も子どもも  
みんなおいでよ!

みんな食堂  
あじと



あじとは温かな食事と心のつながりを感じられる温かな場所を大切に考え、『みんな食堂あじと』を再スタートさせました。コロナ対策をし、以前とはスタイルを変え、テイクアウト(持ち帰り)形式としています。

ご寄付で頂いたお野菜等を使わせていただき、温かい食事を作ってみなさんのお越しをお待ちしております。



### あじと情報

#### ●次回開催予定

2月20日(土)(天候により中止する場合があります)  
午前11時から午後2時まで(なくなり次第終了します)

#### ●場 所 玉緒幼稚園隣り

## 検温にご協力お願いします



ホールに非接触体温計を設置しました。タブレットの前に立ち、自分のお顔をタブレットの画面に近づけてください。自動で検温できます。

来館された際には、検温、手指の消毒にご協力お願いいたします。



※玉緒だより1月号で、川合勝治さんのお名前が間違っていました。訂正してお詫び申し上げます。

## 参加者募集

## 整理・収納講座

家にいる時間が長くなり、気になることがたくさんでいませんか?その人の生活スタイルに沿った整理、収納の仕方を講師に教えていただきます。

【日 時】2月10日(水)13:30~15:00

【講 師】特定非営利活動法人

ハウスキーピング協会

住宅収納スペシャリスト

嶋澤 徹也 氏

【募 集】10人

【持ち物】筆記用具

【申込方法】玉緒コミュニティセンターまで

(電話可)

LINE

「LINE公式アカウント」を立ち上げました

玉緒地区まちづくり協議会&コミュニティセンターから今、一番新しい情報をお届けします!

右のQRコードを  
読み取ってね



「この街の家」をつくる。そしてまもる。

新築・建替・増改築・水廻りリフォーム  
間取り変更・外構・解体・古民家再生・  
屋根・外壁・塗装・修繕・白蟻駆除・etc  
住まいのプロがあなたのお悩みにお答えします。

※FACEBOOKページで施工事例を掲載中。

株式会社 住まいの事なら地元密着工務店  
滋賀コンストラクション

瓜生津町1190 ☎0748-24-0024 www.shigasct.com

まち協は地元企業を応援します! 【広告募集中】

元気いっぱい みんなでつくる広報紙

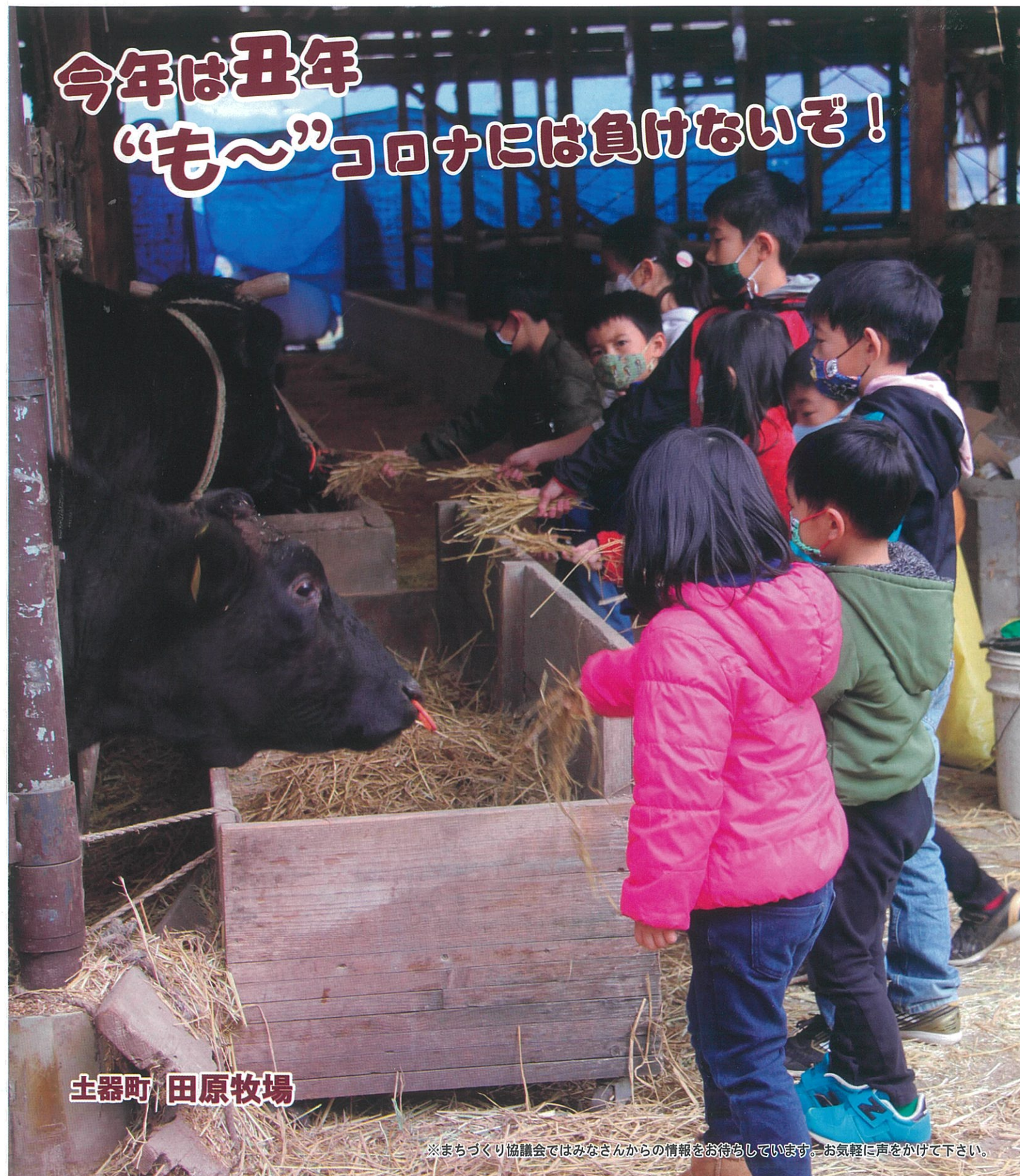


# ハートフル玉緒

No. 46  
2021. 2

玉緒地区まちづくり協議会だより 事務局: 玉緒コミュニティセンター内(TEL 22-6479 IP 050-5801-6479)

## 今年は丑年 “も〜”コロナには負けないぞ!



土器町 田原牧場

※まちづくり協議会ではみなさんからの情報をお待ちしています。お気軽に声をかけて下さい。

# 新年のご挨拶

玉緒地区まちづくり協議会

会長 藤川 万嗣



新年あけましておめでとうございます。

希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのことと、お慶び申し上げます。旧年中は玉緒地区まちづくり協議会の各種事業に深いご理解とご協力を賜り、心よりお礼申し上げます。

さて、昨年は新型コロナウイルス感染拡大に伴い、緊急事態宣言が発出され各種諸行事の自粛や延期・中止などの対策が講じられました。玉緒地区まちづくり協議会においても例年実施している各種事業はすべて中止させていただきました。このように今まで経験したことのないお正月を迎えることになりました。

玉緒地区まちづくり協議会では新型コロナウイルス感染症の収束が見えない中、LINE公式アカウントやfacebookで、広報紙や行事情報の配信をはじめました。家にいる機会が多いこの頃、ぜひLINE公式アカウントを友達追加で登録していただいてどんな活動をしているか見ていただきたいと思います。

本年もコロナウイルスの影響で、外出やイベントの自粛が続いています。まちづくり協議会においても、一人一人が感染しない努力をすることにより感染拡大防止につながり、地域全体から感染者を出さない、この危機を乗り越えて住みよいまちづくりに努めましょう。今はただ一日も早くワクチンの開発を願い新型コロナウイルスが収束することを願い疫病や災害の無い穏やかな一年でありますよう、ご祈念申し上げ年頭のご挨拶とさせていただきます。

## 玉緒小学校4年生 里山体験授業

11月18日(水)、玉緒小学校4年生の里山体験授業が大森町地先の布引丘陵里山広場で行なわれました。



最初に、まちづくり委員から「里山を守る大切さについて」の話聞いた後、チェーンソーでヒノキの丸太を切るところを見たり、児童一人ひとりが木を切っていきます。

初めは思うようにノコギリが動いてくれませんが、慣れてくると上手く切れるようになりました。切った木片は持って帰り、磨いてコースターにします。

その後、薪割りをしたり、チップシュレッダーで木の枝をチップにするところを見学しました。



## 看板設置

歴史部会では、地域の歴史を知っていただくために看板を設置しています。

### 大森町 玉尾山 長福寺

長福寺は、延暦2年(783年)比叡山延暦寺の僧徳珍によって創建された、天台宗の寺院です。当時は、八幡宮(現在の大森神社)の境内に薬師如来を安置して祀られており、七堂伽藍を有していました。



元久元年(1204年)に僧教道により布引のふもとに移り、さらに寛永14年(1637年)僧光忠により現在地に移られました。

江戸時代は、この地の領主、最上家代々の祈願所であったといわれています。

この長福寺本堂の玄関は、旧最上氏大森陣屋の表玄関が移築されたと伝わっており、大森町の歴史を知る上で、現在残されている貴重な遺構です。

### 宮溜「オオギ漁」



オオギ漁の看板をウォーキングコースの方向に向けて設置しました。

この溜池の由来は、溜池の中心部に豊富な湧水が湧き出る「出水」と呼んだ場所があり、中世の時代に入り、水田の開発が盛んになり、この水源を囲い溜池とし、玉緒神社の宮溜と命名されました。

8月末、田の水が不要になる頃、「オオギ」(竹製の筒型漁具)を使い、溜池に浸り泥にまみれて鯉・鮒等の大きな魚を捕らえる「オオギ漁」という漁法が行なわれてきました。

現在の溜池は、平成の土地改良事業で5ヘクタールから8ヘクタールに拡大し、周囲も整備され、数多くの水鳥が飛来する親水公園として人々の憩いの場となっています。

# コロナ 疫病に打ち勝とう！ 玉緒地区 新年の神事

疫病や災いを追い払い集落に入り込むのを防ぐために、各地では様々な行事が新年に行なわれてきました。玉緒地区でも各地区において、毎年お正月の神事として受け継がれ執り行われています。まちづくり協議会では今年7地区の神事を取材しました。ここに紹介します。

## 瓜生津・土器



1月5日の朝に、天満神社で行なわれる「希智」といわれる神事。

「希智」とは神前に五菜二膳と稲穂一束を供える。的射場にゴザを敷き、膳と大御幣、



灯明を供え、文(詞)を読み上げ、矢を射る志だけで、矢を持つて的に突き刺す。

災い、厄を追い払い豊作を祈った神事。

## 上大森



1月6日の早朝6時30分より勸請縄を前にして神主(社主)さんによる祝詞が奏上されお祓いがある。この行事を結鎮という。地元では毛知、景地ともいわれている。勸請縄はその場で組み立てられ、上大森の東境にあるポールに吊り下げられた。以前は道路の両側から渡す大きな勸請縄を吊るしていたが、縄をなう作業が大変な事もあり、三年前より改善されて、市販のしめ縄を代用する現在の形になりました。

## 尻無



勸請縄は昔から疫病や災いが集落に入り込むのを防ぐために、集落の出入りに飾り奉られた新年の行事です。



尻無町では、勸請縄に「病魔退散・町内安全・五穀豊稔・風雨順調・火盗潜消」と書かれたお札を付け、関係者の出席のもと、毘沙門天様の前で住職により祈祷をしていただき、町内出入り口三箇所飾りつけます。

## 大森



1月10日の朝9時に檀家が長福寺境内に集合し、長さ3.5m、太さ直径30cmの龍の形を模した大きな縄が結び上げられます。中央に連飾りを取り付けると出来上がり。

本堂に町役員、檀家が集まり、勸請縄、祈祷札を前に置き、祈祷が始まる。祈祷が終われば、勸請縄を尻無町との境に設けられた2本の柱に吊り下げ、下には祈祷札と鯛を描いた紙片を置いて祀ります。勸請縄は大森神社の境内にも吊られています。

日程の都合上すべての行事を掲載することが出来ませんでした。

## 柴原南・芝原



【神事】1月5日の朝、子どもの健やかな成長と健康を祈願して玉緒神社で行なわれました。ご祈祷の後、前年に町内で長男が誕生した家の家長が、蓑の下の的を悪魔に見立てて、刀で突きさし、その後、鳥居に向かって矢を放ちます。

### 【勸請縄吊】

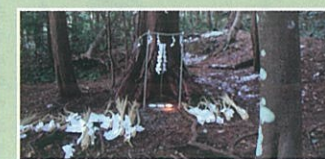
1月10日の朝、柴原南の氏子の皆さんが神社に集まり、持ち寄った藁で連飾りを作り、町内の出入りに勸請縄を吊りました。

この行事は両町が毎年交互に行なっています。



## 山の神

春になると山の神が、山から降りてきて田の神となり、秋には再び山に戻るという信仰がある。玉緒地区では、山の神さんの殆どは、布引山の麓に点在しており、各地区でお詣りをされています。大森、上大森町では毎年1月6日の早朝に神饌物を入れた薬包を下げて、お詣りをします。



上大森町

大森町